

女性の一人暮らし防犯対策

窓から見える位置に、ぬいぐるみ、マスコットやアクセサリーを置いていませんか？

(外から住人の様子分かるようではダメです。)

洗濯物にも要注意です。(屋外はなるべく避けましょう。男物の服も毎回同じだと気づかれま
す。)

屋外の郵便受からも個人情報特定される場合があります。必ずカギを付けましょう。表札
は名字だけにしましょう。(表札からも推察されます。)

オートロックの過信は禁物です。非常階段で屋上まで上げられるタイプのマンションは注意が必
要です。

帰宅時にドアを開ける場合は、周囲を確認しましょう。また一旦チャイムを鳴らしてから入る
ことも効果があります。

防犯ブザーは、室内にも置きましょう。また催涙スプレーなども万が一の場合に有効です。

(玄関に一つ設置し、就寝時には手元にも置きましょう。)

盗聴器・盗撮にも注意しましょう。引越し後には念のため盗聴器などがいないか確認することも
必要かも知れません。確実な発見には信頼できる専門業者に依頼する必要がありますが、室内で
の電話(携帯電話を含む)やラジオなどに、ノイズ(雑音)が時々発生するなどの症状があれば
要注意です。

ゴミ出しの僅かな時間に侵入され、居直り強盗などに発展するケースもあります。僅かな時間
にも必ず鍵をかけましょう！(早朝の侵入被害も多く発生する傾向にあります。)

「雨の日」「風が強い日」は、泥棒被害が多いというデータも出ています。

外出時には、室内が見えないカーテンをしましょう。雨戸は不在だと気づかれるようなもので
す。

旅行などで数日間部屋を空けるときは、新聞をとめましょう。(以外に忘れる人が多いです。)

室内に侵入したらアラーム音が鳴り響くセンサーの設置も効果的です。本格的なセキュリティ
システムは高価なものですが、ホームセンターなどで電池式の簡易センサーも販売しています。

当社では、強力なホームセキュリティも施工しています。

一旦侵入して、個人情報などから再度侵入されるケースや侵入に気づかないうちにカード被害
等が発生するケースも増えています。

ダミーカメラは、場合によっては逆効果なる場合があります。本物のカメラか偽物のカメラか
は、泥棒からは見抜かれやすく、設置には十分な配慮が必要です。同様に市販されている防犯ス
テッカーも慎重に貼りましょう。

地域の防犯状況を知ることは大切です。愛知県警の場合「街頭犯罪状況」を案内しています。
<http://www.pref.aichi.jp/police/gaitou/index.html>

泥棒や犯罪者は、下見をして周到的な計画を立てます。犯罪被害は他人事ではないという気持ち
が大切です。新しい住所・街には知らないことがいっぱいです。地元の警察署に電話して防犯
状況を知ることも自衛手段の一つになります。